

2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月14日

上場会社名 技研ホールディングス株式会社
コード番号 1443 URL <http://www.giken-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 ベジ

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐々木 ベジ

TEL 03-6635-1839

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,087	8.3	110		221	137.5	161	199.7
2024年3月期第1四半期	1,186	19.3	12		93	56.1	53	61.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 311百万円 (8.6%) 2024年3月期第1四半期 340百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	9.91	
2024年3月期第1四半期	3.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,311	11,359	65.6
2024年3月期	17,228	11,064	64.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 11,359百万円 2024年3月期 11,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		1.00	1.00
2025年3月期(予想)		0.00		1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	3.3	400	24.4	500	21.9	320	28.0	19.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	16,237,977 株	2024年3月期	16,237,977 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,308 株	2024年3月期	3,289 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	16,234,678 株	2024年3月期1Q	16,235,277 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による資材価格の高騰もありますが、インバウンド効果による国内消費の回復もあり、景気の持ち直しの動きがみられました。一方でガザ地区の紛争やウクライナ情勢が続いていること、世界的な選挙イヤーにより各国で政権交代がおりること、中国の景気不安など、世界情勢は依然として予断を許さない状況が続いております。当社グループの主要事業である建設業界におきましては、民間設備投資は一部回復傾向が見られるものの、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇のため受注競争が激化していることにより、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループは、社会資本整備の一翼を担う企業集団として、自然災害の復旧支援、医療施設の改修事業等、国民の安全と豊かな暮らしの土台形成のための事業展開を行ってまいりました。

この結果、受注高につきましては、前年度の災害復旧工事による受注高の減少により前年同四半期比10.4%減の1,259百万円、売上高につきましては、前年同四半期比8.3%減の1,087百万円となりましたが、固定費用の削減等により、営業利益につきましては、前年同四半期比から増加の110百万円、経常利益につきましては前年同四半期比137.5%増の221百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同四半期比199.7%増の161百万円となりました。

当社グループの前期繰越受注高、受注高、売上高、次期繰越高は次のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第1四半期連結累計期間	2,396,407	1,405,297	1,186,125	2,615,580
当第1四半期連結累計期間	2,139,345	1,259,715	1,087,338	2,311,723

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(土木関連事業)

法面保護工事が主体の当事業は、受注高につきましては昨年よりも災害復旧工事による受注高の減少となり、前年同期比42.2%減の48百万円、売上高につきましては前期繰越工事及び当期受注工事の進捗が改善し、前年同期比27.7%増の218百万円、営業利益につきましては、前年同期比142.6%増の44百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第1四半期連結累計期間	255,267	83,569	170,977	167,858
当第1四半期連結累計期間	254,993	48,305	218,312	84,986

(建築関連事業)

医療施設向けの放射線防護・電磁波シールド工事等が主体の当事業は、新築物件・改修工事等の物件数が減少しており、競業会社・同業他社との激しい価格競争の結果、受注高につきましては前年同期比9.2%減の828百万円、売上高につきましては前年同期比26.6%減の531百万円、営業利益につきましては、前年同期比974.0%増の57百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第1四半期連結累計期間	1,949,965	912,668	725,238	2,137,394
当第1四半期連結累計期間	1,709,995	828,951	531,998	2,006,949

(型枠貸与関連事業)

消波根固ブロック製造用型枠の賃貸及びコンクリート二次製品の販売が主体の当事業は、災害復旧関連の公共事業の発注案件が減少した結果、受注高につきましては前年同期比6.5%減の361百万円、売上高につきましては前年同期比19.6%増の317百万円となり、営業利益につきましては、前年同期比88.7%増の80百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第1四半期連結累計期間	110,084	386,706	265,227	231,563
当第1四半期連結累計期間	171,977	361,404	317,121	216,260

(その他)

その他の分野には、不動産賃貸事業、海外での事業等をまとめてその他としております。受注高につきましては前年同期比5.8%減の21百万円、売上高につきましては前年同期比19.3%減の19百万円、営業利益につきましては前年同期比26.2%増の4百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第1四半期連結累計期間	81,090	22,353	24,680	78,763
当第1四半期連結累計期間	2,378	21,054	19,906	3,526

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、83百万円増加し17,311百万円となりました。増加した主な要因は、投資有価証券の時価評価額の増加等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、211百万円減少し5,951百万円となりました。減少した主な要因は、支払手形の減少であります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加が151百万円、配当による剰余金の減少が16百万円、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が161百万円であったこと等から、前連結会計年度末に比べ、295百万円増加し11,359百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.4ポイント増加し65.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、業績が概ね予想通りに推移しているため、現時点では2024年5月20日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想の動向につきましては、引き続き精査を進めてまいります。受注動向、事業環境、繰延税金資産の回収可能性等を慎重に見極めつつ業績予想に修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。これらの業績予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,388,582	2,285,761
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	1,435,182	1,297,536
有価証券	229,975	223,208
棚卸資産	512,217	519,401
その他	107,701	103,748
貸倒引当金	△4,538	△5,378
流動資産合計	4,669,120	4,424,276
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,815,732	4,815,732
その他(純額)	1,411,854	1,392,376
有形固定資産合計	6,227,586	6,208,109
無形固定資産		
その他	74,535	64,290
無形固定資産合計	74,535	64,290
投資その他の資産		
投資有価証券	6,221,237	6,580,126
その他	97,405	96,535
貸倒引当金	△61,342	△61,342
投資その他の資産合計	6,257,299	6,615,318
固定資産合計	12,559,422	12,887,718
資産合計	17,228,542	17,311,995
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,250,383	1,044,710
1年内返済予定の長期借入金	606,968	601,972
未払法人税等	175,279	210,916
契約負債	48,117	33,144
引当金	37,294	54,786
その他	349,884	392,983
流動負債合計	2,467,926	2,338,513
固定負債		
長期借入金	3,208,025	3,083,303
退職給付に係る負債	75,464	62,936
引当金	25,023	21,771
繰延税金負債	347,928	407,436
その他	39,385	38,038
固定負債合計	3,695,826	3,613,486
負債合計	6,163,752	5,951,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120,000	1,120,000
資本剰余金	1,473,840	1,473,840
利益剰余金	7,515,762	7,660,568
自己株式	△841	△845
株主資本合計	10,108,762	10,253,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	949,597	1,100,605
退職給付に係る調整累計額	6,430	5,826
その他の包括利益累計額合計	956,028	1,106,431
純資産合計	11,064,790	11,359,995
負債純資産合計	17,228,542	17,311,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,186,125	1,087,338
売上原価	1,020,276	796,186
売上総利益	165,848	291,151
販売費及び一般管理費	177,922	180,723
営業利益又は営業損失(△)	△12,073	110,428
営業外収益		
受取利息	8	54
受取配当金	107,344	120,885
助成金収入	3,082	-
その他	10,859	3,341
営業外収益合計	121,296	124,282
営業外費用		
支払利息	12,006	13,436
訴訟関連費用	4,143	203
その他	1	-
営業外費用合計	16,151	13,639
経常利益	93,071	221,071
特別利益		
投資有価証券売却益	-	11,809
特別利益合計	-	11,809
特別損失		
固定資産除売却損	-	17
特別損失合計	-	17
税金等調整前四半期純利益	93,071	232,863
法人税、住民税及び事業税	55,337	78,106
法人税等調整額	△15,996	△6,284
法人税等合計	39,341	71,822
四半期純利益	53,730	161,040
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,730	161,040

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	53,730	161,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	287,193	151,007
退職給付に係る調整額	△115	△604
その他の包括利益合計	287,077	150,403
四半期包括利益	340,807	311,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340,807	311,444
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結結果計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたり 認識する収益	170,977	676,939	-	847,917	-	-	847,917
一定時点で認識す る収益	-	48,299	24,623	72,923	9,569	-	82,492
顧客との契約から 生じる収益	170,977	725,238	24,623	920,840	9,569	-	930,409
その他収益	-	-	240,604	240,604	15,111	-	255,715
外部顧客への 売上高	170,977	725,238	265,227	1,161,444	24,680	-	1,186,125
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	170,977	725,238	265,227	1,161,444	24,680	-	1,186,125
セグメント利益 又は損失(△)	18,465	5,322	42,622	66,410	3,697	△82,181	△12,073

(注) 1. その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△82,181千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたり 認識する収益	218,312	486,772	-	705,084	-	-	705,084
一定時点で認識す る収益	-	45,225	25,702	70,928	2,691	-	73,620
顧客との契約から 生じる収益	218,312	531,998	25,702	776,013	2,691	-	778,705
その他収益	-	-	291,418	291,418	17,214	-	308,633
外部顧客への 売上高	218,312	531,998	317,121	1,067,431	19,906	-	1,087,338
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	218,312	531,998	317,121	1,067,431	19,906	-	1,087,338
セグメント利益	44,805	57,169	80,432	182,407	4,665	△76,645	110,428

(注) 1. その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△76,645千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	33,341千円	35,950千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。